

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(14)	こまめな言葉かけで、利用者に関わりを持ちながら心身状態の把握に努めているが、馴れ馴れしい言葉使いで対応していることがある。	利用者の自尊心に配慮し、利用者の立場にたったサービスの提供ができる。	職員間で注意し合いながら業務に当たると共に、毎朝の申し送りや毎月のミーティングで話し合い、職員の意識の向上に努めていく。	12 か月
2	(2)	地域に開かれたホーム作りが充分に行なえていない。	地域の方に協力を得られる体制作りをする。	ボランティア団体の受入を行い、地域に知ってもらえるよう取り組む。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNoを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。